

保護者の皆様へ

仙台市立東長町小学校

校長 白井 浩

令和2年度東長町小学校の「教育活動アンケート」集計結果

厳寒の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

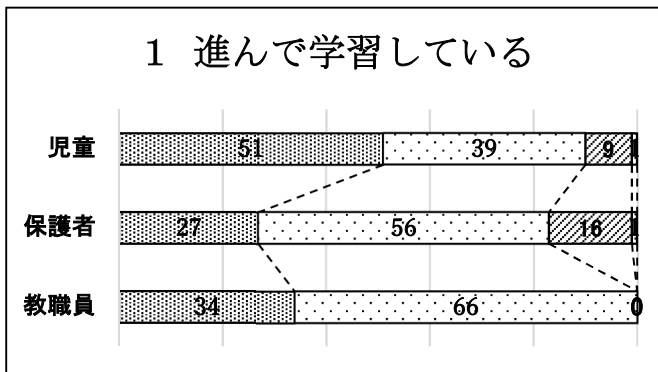
さて、今年度の教育活動についてアンケートをお願いし、多くの保護者の皆様から回答をいただきました。御協力、誠にありがとうございました。職員・児童のアンケート結果と比較検討した結果がまとまりましたので、お知らせいたします。

現在、教職員で行った自己評価の結果や皆様から寄せられた御意見について検討し、新年度の計画に当たっているところです。決定した学校経営方針や重点事項、学校行事等について、今後、皆様に示していきたいと考えております。これからも、御支援御協力のほどよろしくお願い申し上げます。

<アンケート結果>

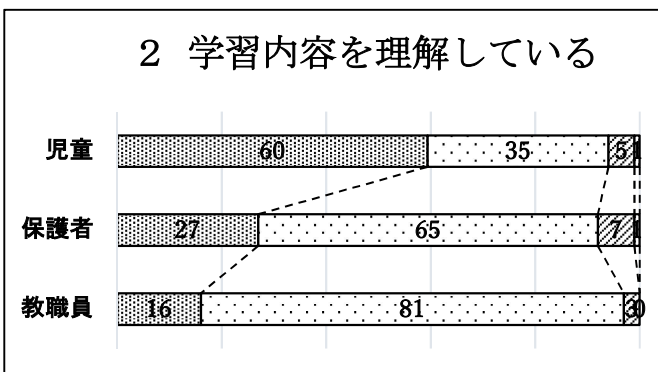
〔 A できている B おおむねできている C あまりできてない D できてない〕

1 「お子さんは、進んで学習している。」



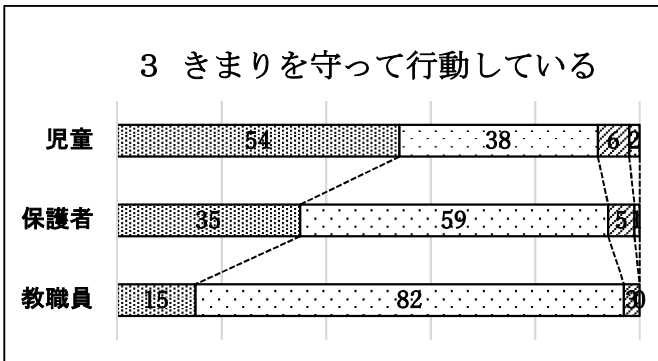
「進んで学習している」は、児童・保護者・教職員ともA・Bの評価が多い項目です。意欲的に学習に取り組んでいる児童が多いことが分かります。しかし、10%の児童はC・Dの評価となっています。今後も児童が積極的に学習に取り組めるよう授業の改善を図っていきます。

2 「お子さんは、学習内容を理解している。」



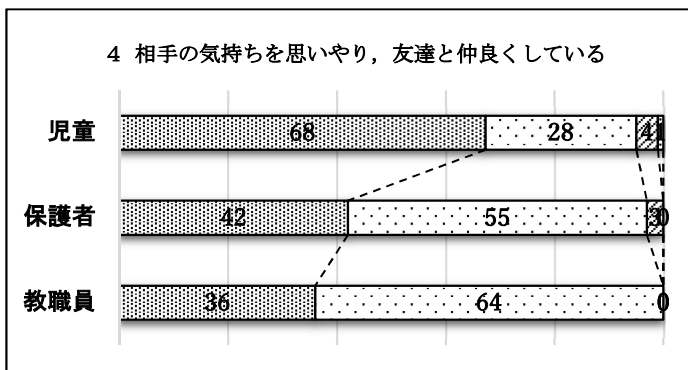
「学習内容を理解している」は、児童・保護者・教職員ともに、A・Bの評価が多い項目です。「分かる」「できる」と実感している児童が多いことが分かります。今後も学校では、できるようになったと実感できる授業づくりに取り組んでいきたいと思えます。

3 「お子さんは、きまりを守って行動している。」



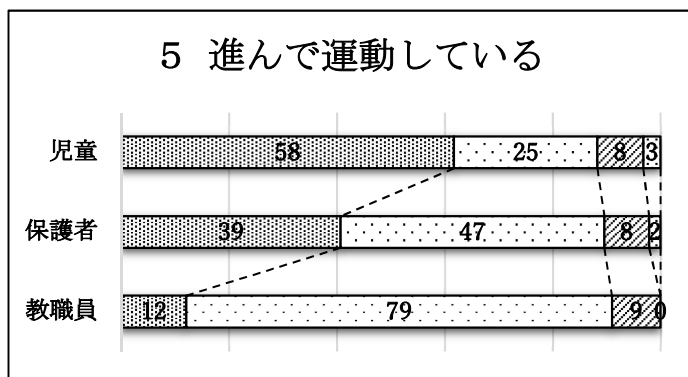
「きまりを守って行動している」は、児童・保護者・教職員ともに、A・Bの評価が多い項目です。きまり意識して生活している児童が多いと言えます。今後も昇降口前のアスファルト部分で走ったり、遊んだりしないなど児童の安全・安心のために学校のきまりを守るよう指導していきます。

4 「お子さんは、相手の気持ちを思いやり、友達と仲良くしている。」



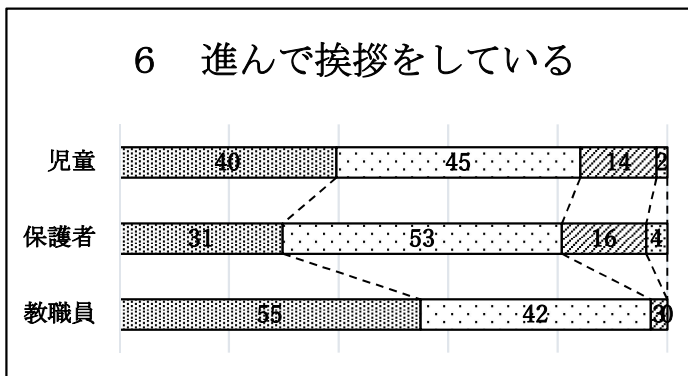
児童・保護者・教職員ともにA・Bの評価が高く、相手を思いやる気持ちを持って行動する児童が多いと言えます。いじめ実態把握調査では、重篤な事案はありませんでしたが、今後ご家庭と連携して、児童の人を思いやる心を育てていきたいと思えます。

5 「お子さんは、進んで運動している。」



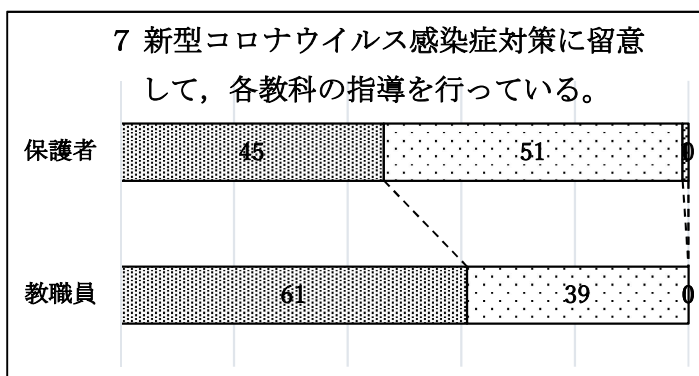
「進んで運動している」は、児童・保護者・教職員のA・Bの回答が80%を超え、運動が好きな児童が多いことが分かります。コロナ感染防止対策をしながら、体育の授業の充実と外遊びを奨励することで、今後も児童の体力の向上を図っていきます。

6 「お子さんは、進んで挨拶をしている。」



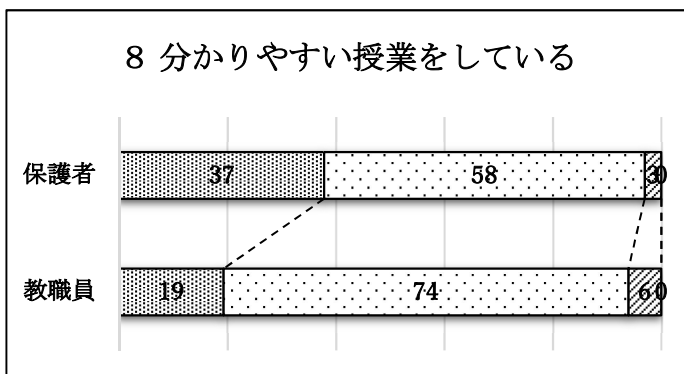
「進んで挨拶をしている」は、児童・保護者・教職員のA・Bの評価の割合が多く、進んで挨拶する児童が多いことが分かります。教職員の中には、挨拶する児童が少ない、挨拶を返さない児童もいるなど課題も出されていました。来年度も挨拶を協働型学校評価の重点目標にして取り組んでいきます。

7 「学校は、新型コロナウイルス感染症対策に留意して、各教科等の指導を行っている。」



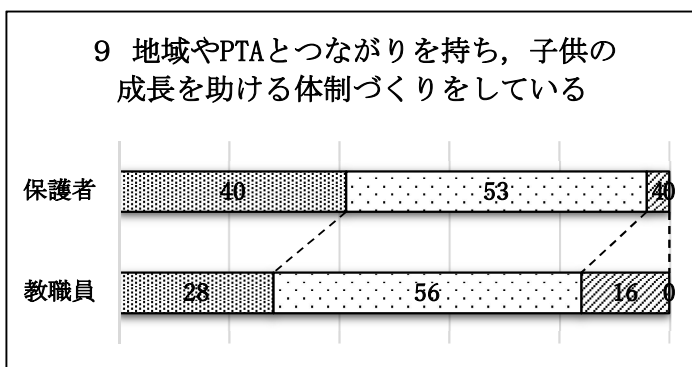
「感染症対策に留意して、各教科の指導をおこなっている。」は、保護者・教職員ともにA・B評価の割合がほぼ100%と高く、学校の感染症対策には、保護者の皆様にご理解をいただいていることが、分かります。今後も感染症対策に留意し、教育活動を行っていきます。

8 「学校は、学力向上に向け、工夫をして、子供たちにとって分かりやすい授業をしている。」



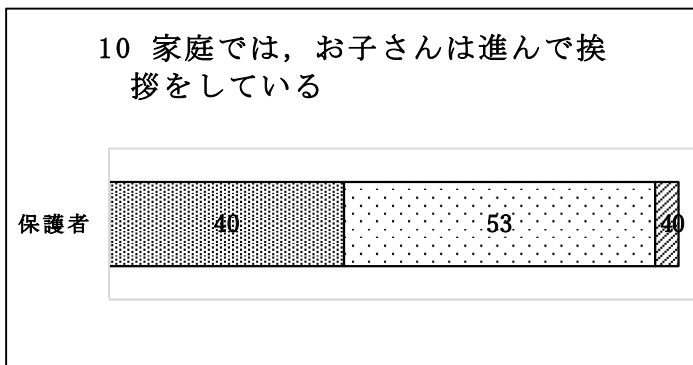
「分かりやすい授業をしている」は、保護者・教職員ともA・Bの評価の割合が多い項目です。今後も、学校では、授業で学力を上げる工夫をしていきます。また、学校と家庭で連絡を取りながら、家庭学習の習慣化が図れればと思います。

9 「学校は、地域やPTAとつながりを持ち、子供の成長を助ける体制づくりをしている。」



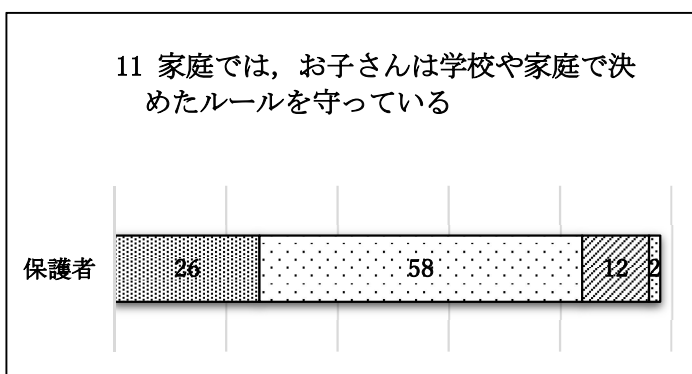
保護者・教職員ともA・Bの評価の割合が高い項目です。今年度は、コロナ禍の中地域・PTAの行事を実施できなかったのは残念でしたが、学校支援地域本部やPTA環境整備ボランティアなどに助けられながら安全・安心な教育活動を行うことができました。今後も連携していければと思います。

10 「家庭では、お子さんは進んで挨拶をしている。」



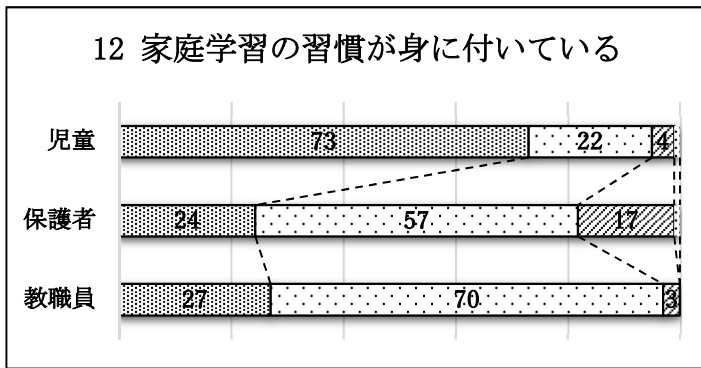
「家庭では、お子さんは進んで挨拶をしている」のA・Bの評価は、90%を超え、家庭でも進んで挨拶をしている児童が多いことが分かります。これからも、児童には、家庭で挨拶をしてほしいと思います。今後ともご家庭での励ましをよろしくお願いいたします。

11 「家庭では、お子さんは学校や家庭で決めたルールを守っている。」



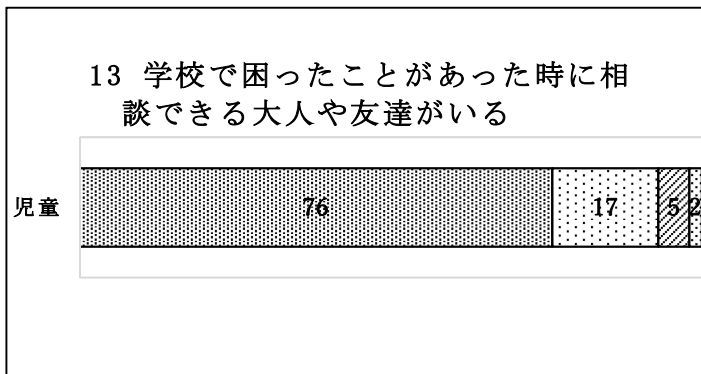
「家庭では、お子さんは学校や家庭で決めたルールを守っている」のA・Bの評価が高い項目です。家庭でも学校と同様に、児童は、家庭で決めたルールを守っているとと言えます。今後も家庭と連携しながら、きまりを守る姿勢を育てていければと思います。

12「家庭では、家庭学習の習慣が身に付くように配慮している。」



「家庭学習の習慣が身に付いている」は、評価は低くないのですが、児童・教職員のA・Bの評価に比べ、保護者のA・Bの評価がやや低くなっています。学年に応じた家庭学習の時間を設定するなど家庭と連携して家庭学習の習慣化が図れる取組を考えていきます。

13「学校で困ったことがあったときに相談できる大人や友達がいる。」



「学校で困ったことがあった時に相談できる大人や友達がいる」は、A・Bの評価が多い項目です。しかし、相談できる人がいないと回答している児童もいるようです。来年度も多様なニーズに対応した教育の充実のため、さらに教育相談体制の機能の活性化を図っていきます。

アンケートへの御協力、ありがとうございました。これからも、学校と家庭、そして地域が協力・連携を図りながら学校の教育活動を進めていきたいと思ひます。

御協力・御支援よろしくお願ひいたします。

令和2年度教育活動アンケート自由記述から

たくさんのご意見ありがとうございました。たくさんお励ましの言葉もたくさんいただきました。ありがとうございます。全職員で全ての記述に目を通しました。自由記述については、内容を要約して紹介させていただきます。

お問い合わせは教頭までご連絡ください。(電話：248-0238)

【フリー参観】

- ・フリー参観は、密も避けられ、参観日時・見たい教科も選択でき、とても良かった。
- ・従来の授業参観に比べて、フリー参観は参加しやすく、しっかり子供の様子を見ることができて良かった。
- ・2回のフリー参観をして、2回目の子供たちの発言や生活態度を見て、成長していると感じた。
- ・授業参観はこれからもフリー参観としてもらえるとうれしく参観できて、いいなと思った。
- ・仕事をしているためフリー参観という形式の参観日は、参観しやすく助かった。
- ・今回のフリー参観の日程、2日間でしたが、丁度良いと感じた。子供たちにとっても3日より良かったのではないかなと思う。
- 状況が許せば、両親ともに参観したかった。
- もう何回かあると良かった。
- 仕事の調整が大変なので、月中頃にしてほしい。
- 授業参観のときに児童の名前が分かるよう座席表なんかを設けていただくと、子供との会話に出てくる友達の顔が分かりうれしい。

フリー参観については、「三密を避けられ、参観日時や教科も選択ができて、しっかり子供の様子を見ることができた」というような肯定的な意見が多かったです。来年度も感染状況によりませんが、フリー参観の実施について、時期も含めて、検討していきます。

【スポーツ大会】

- ・スポーツ大会は学年別で開催していてとても良かった。
- ・運動会が中止になり残念でしたが学年スポーツ大会が開催され良かったと思う。
- ・運動会の代わりにスポーツ大会をしてくれて、子供たちの頑張る姿を見ることができたのがありがたい。
- ・学年スポーツ大会はいつもの運動会より見やすく、写真も撮りやすく良かった。毎年平日に学年別にやってほしい。
- スポーツ大会の時間が少し早すぎたように思う。

学年スポーツ大会については、「運動会が中止になったことは残念だが、開催され、子供の頑張る姿が見られて良かった」という意見が多かったです。運動会より見やすく、写真も撮りやすかったという意見もありました。来年度の感染状況により、運動会の開催が難しい場合には、学年スポーツ大会の実施を検討していきます。

【学習】

- ・子供が楽しめる学習や物作りをいろいろ体験させていただいて感謝している。
- ・休校で勉強が遅れていたけれど、遅れを取り戻していただけて良かった。
- 学校の宿題などのプリントやノートにまるバツのチェックが付いていないときがあつて、先生が見てくれたのか分からないので目を通したらチェックがあると助かる。

- 体育等の科目は、子供たちが楽しみにして通っているので、前もってできないと分かっているならば、時間割のプリントには載せないでほしい。
- 休校期間などオンラインで授業が受けられたら、授業の遅れを心配せずに済むのと思う。
- グループワークのような課題だと、三密は回避できていないように感じた。
- 英語の指導は中学の教科書改変に対応できるのか。

新型コロナウイルス感染防止対策をしながらの学習でしたが、子供たちの意欲的な取組もあり、学習進度は、通常通り、または、それより進んでいる教科もあります。来年度も感染防止対策を取りながらの学習となることが考えられます。制限がある中で、子供たちにどんな力を付けていくか、そのためにはどのような学習をしていかなければならないか、検討していきます。

【コロナ対策】

- ・コロナウイルスについて分かりやすく説明し、子供たちも理解して学校生活を送っているようで良かった。
- ・子供たちが毎日元気に友達と過ごせるのは、感染症対策等で大変な中でも、授業や行事を懸命に行ってくれる先生方のおかげである。
- 冷たい水で手洗いをきちんとできるか？心配している。給食前の手の消毒の徹底をお願いしたい。
- 換気による教室の寒さと乾燥が心配である。
- 毎年のインフルエンザ流行対策ではコロナのこともあり少し不安である。
- コロナで食べる行為があるため家庭科の授業がなく、野外活動でも料理をしないので、子供たちの密なつながりやこれといった思い出がないように感じる。

今年度は、6月から新型コロナウイルス感染防止対策のために作成したガイドラインを基に教育活動に当たってきました。保護者の皆様には、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。ありがとうございました。

【その他】

- ・ブログを毎日のように更新していただいているので、学校の様子が分かって良かった。
- ・給食に黒毛和牛がでるなど、メニューが楽しみで喜んでいる。季節を感じるメニューもあり、コロナ禍で貴重な楽しみだ。
- ・校長先生が毎朝校門で挨拶していただいているので子供達が大きな声で挨拶する姿が見受けられます。すごく感心しています。コロナ禍でいろいろ大変ですが授業やイベントや給食時間など対策はできていると思います。子供達が学校に通える事に毎日感謝しております。いつもありがとうございます。
- 雨天時にプレハブ横の通路が水たまりになる。赤土ではなく別の方法で埋めてほしい。
- PTA の校内消毒当番のとき、低学年でまだ一人で留守番ができないので、作業終了まで図書室か PTA 室で子供を待機させたい。または、プール当番のように手当を出して PTA 以外の方にも協力していただいてもいいのではないではないか。
- 音楽会も、スポーツ大会の仕様でできないものか。
- 4年生は課外活動がなかったので、少し残念だった。

学校では、毎日、子供の様子をブログで発信していました。学校の様子や子供たちの活動の様子が、よく分かったと思います。おいしい給食も本校の魅力の一つだと思います。来年度も子供たちが楽しく学校生活を送れるよう、指摘していただいた課題を検討して、学校運営をしていきたいと思っています。